

競走者プロフィール: 井口 佳典, 深谷 知博, 磯部 誠, 坪井 康晴, 豊田健士郎, 吉田 裕平, 菊地 孝平, 赤岩 善生, 新田 雄史, 平本 真之, 河合 佑樹, 松尾 拓

東海地区選手権競走 最近10大会優勝者 CHAMPION

優勝者リスト: 平本 真之 (60回), 仲口 博崇 (61回), 井口 佳典 (62回), 徳増 秀樹 (63回), 菊地 孝平 (64回), 池田 浩二 (65回), 松尾 拓 (66回), 磯部 誠 (67回), 徳増 秀樹 (68回), 池田 浩二 (69回), 第70回大会 津 優勝戦 2025年2月8日

出場予定選手 ※欠場などによりメンバーが変更になる場合があります

出場予定選手詳細: 服部 幸男, 仲口 博崇, 石田 章央, 佐藤 大介, 佐々木康幸, 横澤 剛治, 坂口 周, 大瀧明日香, 笠原 亮, 伊藤 将吉, 永井 源, 大橋純一郎, 柳沢 一, 山崎 哲司, 杉山 正樹, 細川 裕子, 山田 雄太, 長嶋 万記, 北川 潤二, 三浦 永理, 岡 祐臣, 杉山 裕也, 平田健之佑, 野口 勝弘, 前田 聖文, 中嶋健一郎, 岩瀬 裕亮, 中山 雄太, 佐藤 博亮, 高田ひかる, 松井 洪弥, 野中 一平, 吉田凌太郎, 吉川 貴仁, 黒野 元基, 前田 篤哉, 川井 萌, 中野 仁照

総展望 & 水面特性

河合佑樹ら新勢力が席卷する予感! G I 第70回東海地区選手権競走が2月3日、ボートレース津で初日の幕を開ける。2023年に競技棟、2024年に選手管理棟が新しく完成。完全にリニューアル後、初めてのGIレースを迎える。中心を担うのは昨年末の住之江グランプリに出場した 菊地孝平(静岡)、平本真之(愛知)、河合佑樹(静岡)。特に河合は下関チャレンジCでSG初優出初Vの快挙、続く鳴門GIも撃破。一気にスターダムへ登り詰めた勢いは誰も太刀打ちできないものだ。また、磯部誠(愛知)、深谷知博(静岡)、坪井康晴(静岡)ら強豪と並んでも見劣りしなくなった吉田裕平(愛知)への期待も膨らむ。丸亀周年で待望のGIタイトルを奪取。愛知の新旗手が、自信を深めて挑む。津で行われた前回の東海地区選は2021年。当時、松尾拓(三重)がうれしい特別戦初Vを達成したが、同じ道を歩もうとしているのが豊田健士郎(三重)と吉川貴仁(三重)。豊田は2024年にV9をマーク。破格の勝負強さを見せつけた一年だった。吉川は戸田ダービーでSG初出場。手応えを得た2人が初タイトルへ挑戦する。井口佳典(三重)、新田雄史(三重)の地元二枚看板も当然のことながらV最前線を歩むはずだし、25年津ダービー出場へ地元勢は気持ちが高ぶっている。ただ、2月上旬の津は一筋縄では行きそうもない。猛烈な向い風が吹きつける可能性が高く、水面は大荒れの予感。難所と化する2Mをどうさばるか。ターン力、機力以外にも、タフなハートが要求される。

津最近6ヵ月 コース別入着回数(率・%) & 決まり手回数(率・%)

抽選で20名様に G I 第70回東海地区選手権競走 オリジナルクオカードプレゼント! ホームページから応募, ハガキから応募